

【2021 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
統計学		必修 (理.作) 選択 (福)	2	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
升 佑二郎	D314	y-masu		水曜日 5 時限	
授業の目的・概要	本講義では統計学の理論を理解し、データ処理技術を習得することを目的とする。遠隔授業によって、Excel を用いてのデータ整理やデータ処理の仕方、および実習や臨床現場で用いる統計手法を学ぶ。				
学 習 上 の 助 言	Excel の操作方法を予習、復習し、コンピュータの操作能力を高められるように日頃から使用する。				
教 科 書	「統計学がわかる (ファーストブック)」 著者：向後千春、富永敦子 出版社：技術評論社 出版年：2007 年				
参 考 書	特になし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	統計処理の理論を理解する。			HSU(2)	
②	統計手法 (記述統計、推測統計) を Excel を用いて行える。			HSU(2)	
③	実習や臨床現場でのデータの統計処理を行える。			HSU(3)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	統計学の概要について学ぶ。	同時双方向型授業	Excel の操作方法を確認しておく。	4	
2	平均と分散について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P12~29)。	4	
3	母集団と標本について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P34~40)。	4	
4	信頼区間について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P41~51)。	4	
5	基準値と偏差値について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P30~P32)。	4	
6	演習課題 1 (1~5 回目授業の理解度を問う) を行う。	同時双方向型授業	1 回目から 5 回目範囲を復習する。	4	
7	カイ 2 乗検定について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P54~78)。	4	
8	対応なしの t 検定について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P80~P98)。	4	
9	対応ありの t 検定について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P100~P116)。	4	
10	演習課題 2 (7~9 回目授業の理解度を問う) を行う。	同時双方向型授業	7 回目から 10 回目範囲を復習する。	4	
11	分散分析について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書を読む (P118~P138)。	4	
12	多重比較検定について学ぶ。	同時双方向型授業	配布資料を読む。	4	
13	相関について学ぶ。	同時双方向型授業	配布資料を読む。	4	
14	演習課題 3 (11~13 回目授業の理解度を問う) を行う。	同時双方向型授業	11 回目から 13 回目範囲を復習する。	4	
15	総括を行う。	同時双方向型授業	1 回目から 14 回目範囲を復習する。	4	
試	達成度評価・評価のポイント参照				

【2021 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	0	0	100	
総合 合力 指標	知識・技術力	0	0	0	0	60	60
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	30	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	演習課題(100%)により判定する。				Teams を使った遠隔授業時および配布資料にて解説する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>教員の実務経験：統計士の資格を有し、統計学の授業実績を有する教員が授業を行う。</p> <p>実践的授業の内容：データ処理の方法を演習形式にて教える。 Teams を使った遠隔授業を行います。課題ダウンロードや動画視聴などがありますので、通信容量制限がある場合は通信量に十分に注意してください。</p> <p>シラバス内容の変更の可能性：今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスを変更する可能性がある。</p>							